

令和元年度 第1回新宿区産業振興会議 議事要旨

【日 時】 令和元年6月25日(火) 午後5時30分～7時30分

【場 所】 B I Z新宿(区立産業会館) 研修室C

【出席者】 委員：植田、遠山、長山、松尾、堀米、前田、武山、青木、富田、太田、友成各委員
事務局：菅野文化観光産業部長、村上産業振興課長、皆本消費生活就労支援課長、黒澤産業振興係長、
桑野産業振興主査、芝崎主査、江下主任

【欠席者】 益田委員、橋本委員

【傍聴者】 2名

【配布資料】 省略

【内 容】

1 開会

2 議事

- (1) 消費生活就労支援課が実施する事業について
- (2) 前回会議の振り返り
- (3) 新宿区産業振興会議 第4期報告書(案)について
資料3、資料4に基づき、事務局より説明した。

3 主な発言内容

◎新宿区産業振興会議第4期報告書(案)について

- 創業者や従業員など、個々の主体が成長するだけでなく、経営者の第二創業や従業員への事業承継など、発展的に成長しながら新たな価値を創造していく連携イメージが描けると良い。
- 新しいものを繋げる、今までつながっていなかったものを繋げることが持続的に発展する産業システムであり、誰が何と何を繋げていくかを具体的に示す必要がある。
- 連携イメージには、新宿区が行う施策の方向性のほか、社会構造の変化、外部の支援を盛り込む必要があり、「つなぐ」がキーワードになる。
- 人と人との繋がりにより、何がアウトプットになるか分かりにくいいため、課題と対応など具体的に書いていくと良い。

4 次回日程について(予定)

産業振興会議

日 時：令和元年10月下旬

会 場：B I Z新宿

5 閉 会